

— 辺 BC の垂直二等分線と直線 AB, AC との交点 —

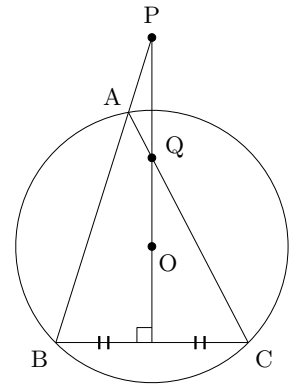
半径 R の円 O の円周上に 3 点 A, B, C がある。

辺 BC の垂直二等分線が直線 AB, AC との交わる点をそれぞれ, P, Q とすると

$$PO \cdot QO = R^2$$

が成り立つことを証明せよ。

ただし, $AB < AC$ とし, 2 点 P, Q は直線 BC から見て点 A と同じ側にあるとする。



(パズルでひらめく補助線の幾何学 問題 65 の改題)

【証明】

【求め方 1】

点 R は直線 PO が中心を突き抜けて円と交わる点とする。

$\widehat{RC} = \frac{1}{2} \widehat{BC}$ より \widehat{RC} の中心角と \widehat{BC} の円周角は等しい。

$$\angle ROC = \angle BAC \dots \textcircled{1}$$

$$\angle ROC + \angle COP = 180^\circ \dots \textcircled{2}$$

$$\angle BAC + \angle CAP = 180^\circ \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③ より $\angle COP = \angle CAP$

2 点 O, A は直線 PC について同じ側にあるので,

4 点 P, C, O, A は同一円周上にある。

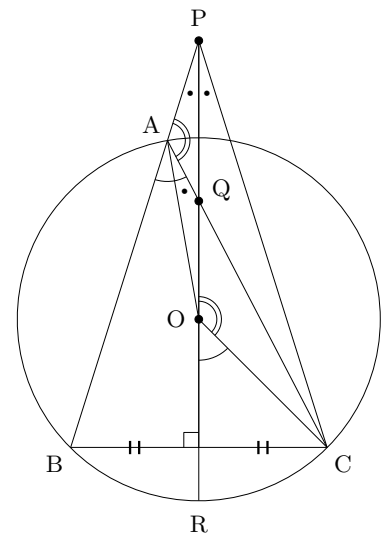
したがって, $\angle CAO = \angle CPO = \angle APO$

また, $\angle POA = \angle AOQ$ であるから $\triangle POA \sim \triangle AOQ$

対応する 2 辺の比は等しいので

$$\frac{AO}{PO} = \frac{QO}{AO}$$

したがって $PO \cdot QO = AO^2 = R^2$



【求め方 2】

点 D は線分 PC と円 O の交点とすると, 線分 AC と BD は点 Q で交わる。

点 R は直線 PO が中心を突き抜けて円と交わる点とする。

$\widehat{BR} = \frac{1}{2} \widehat{BC}$ より \widehat{BR} の中心角と \widehat{BC} の円周角は等しい。

$$\angle BOR = \angle BDC \dots \textcircled{1}$$

$$\angle BOR + \angle BOP = 180^\circ \dots \textcircled{2}$$

$$\angle BDC + \angle BDP = 180^\circ \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③ より $\angle BOP = \angle BDP$

2 点 O, D は直線 PB について同じ側にあるので,

4 点 P, B, O, D は同一円周上にある。

したがって, $\angle QDO = \angle BDO = \angle BPO = \angle CPO$

また, $\angle POD = \angle DOQ$ であるから $\triangle POD \sim \triangle DOQ$

対応する 2 辺の比は等しいので

$$\frac{DO}{PO} = \frac{QO}{DO}$$

したがって $PO \cdot QO = DO^2 = R^2$

